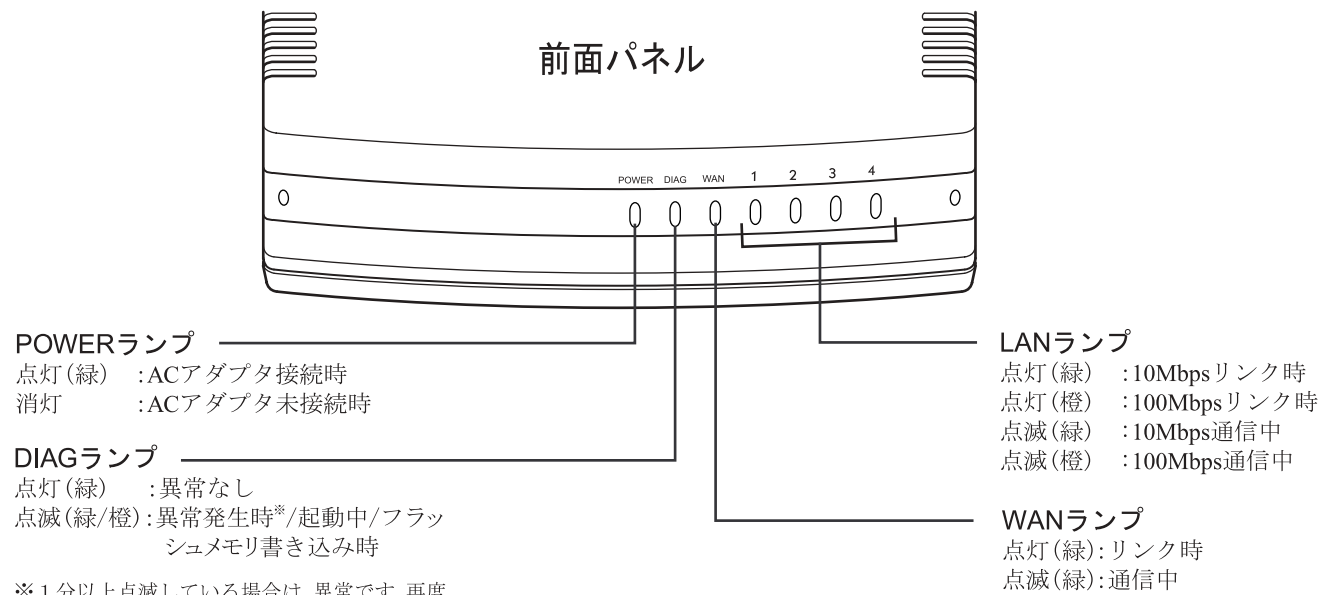
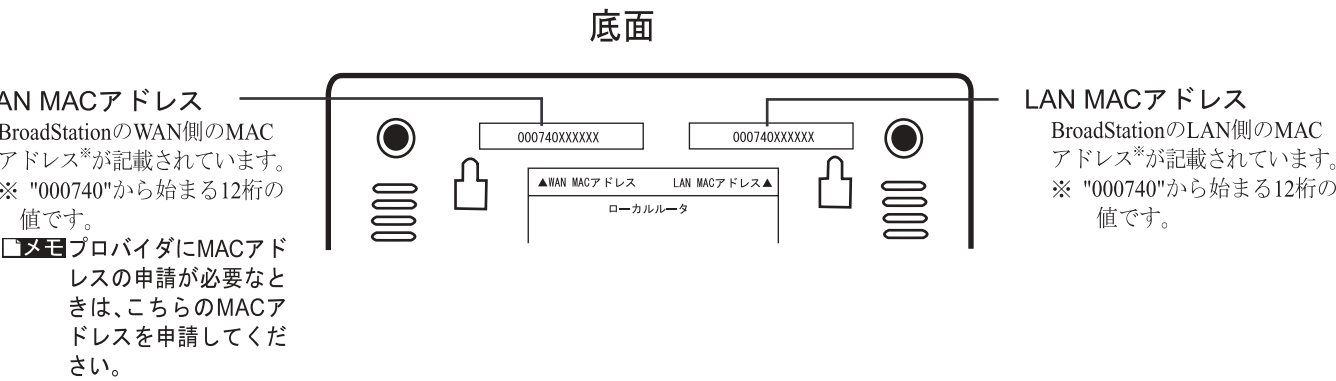
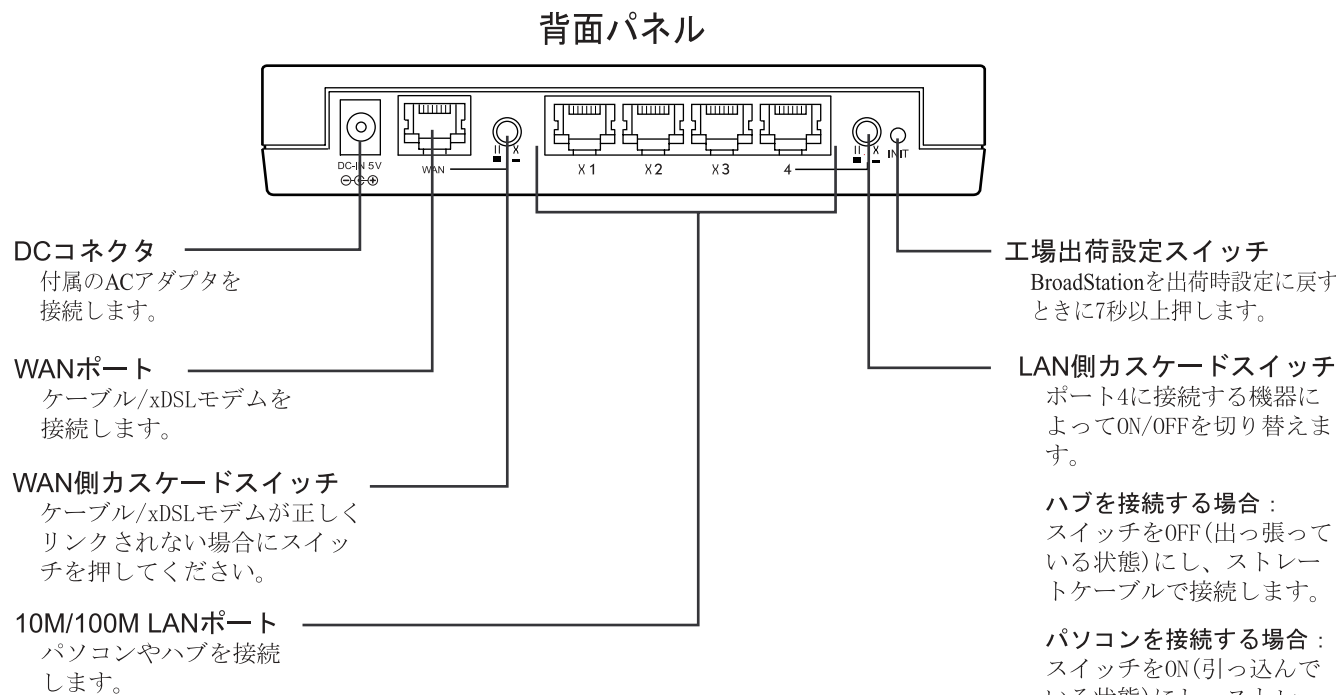


5 各部の名称とはたらき



※ 1分以上点滅している場合は、異常です。再度ACアダプタを接続しなおしてください。それでも点滅が続く場合は、ファームウェアの内容が破損しているおそれがあります。弊社修理センターに製品をお送りください。



6 安全のために

■安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり、内容をよく理解された上でお使いください。お読みになった後は、必ずお手元に置き、常に参照できるようにしてください。なお、本書には、弊社製品だけでなく弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。また、製品のマニュアルと重複する内容も含まれています。

パソコンの故障／トラブルやデータの消失・破損または取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

警告	
	電源ケーブルを傷つけたり、加工、過熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。 ●設置時に、電源ケーブルを壁やラック（柵）などの間にはさみ込んだりしないでください。 ●重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。 ●熱器具に近付けたり、過熱したりしないでください。 ●電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 ●極端に折り曲げないでください。 ●電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。 万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社インフォメーションセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。
	本製品の分解や改造はしないでください。火災や感電の恐れがあります。
	煙が出たり変な臭いや音がしたら、ACコンセントからプラグを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。
	本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりした場合は、すぐにACアダプタを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。
注意	
	電源ケーブルがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。 感電の原因となります。
	静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。 体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。
	本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。 条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

使用している警告表示の意味

	警告 この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

使用している絵記号の意味

	△は、警告、注意を促す記号です。△の中や近くに、具体的な警告内容が描かれています。(例：△ 感電注意)
	⊘は、してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。 ⊘の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。 (例：⊘ 分解禁止)
	●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の中や近くに、具体的な指示内容が描かれています。 (例：● プラグをコンセントから抜く)

警告	
	AC100V（50/60Hz）以外のACコンセントには、絶対にプラグを差し込まないでください。 海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。
	ACアダプタは、ACコンセントに完全に差し込んでください。 差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。
	液体や異物などが内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。
	風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。 火災になったり、感電する恐れがあります。
	電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。 けがをする危険があります。
注意	
	次の場所には設置しないでください。 感電、火災の原因となったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。 ●強い磁界が発生するところ（故障の原因となります） ●静電気が発生するところ（故障の原因となります） ●震動が発生するところ（けが、故障、破損の原因となります） ●平らでないところ（転倒したり、落下して、けがの原因となります） ●直射日光が当たる場所（故障や変形の原因となります） ●火気の周辺、または熱気のこもるところ（故障や変形の原因となります） ●漏電の危険があるところ（故障や感電の原因となります） ●漏水の危険があるところ（故障や感電の原因となります）